

安心 安全 住み良いまち

新潟市補助事業

小針小学校区コミュニティ協議会

2014年11月発行

こばり コミ協だより

第 11 号



本堂正面

小針の歴史探訪



広澤 憲隆

瑞林寺は今から四一七年前の慶長二年（一五九七）二月、上杉家によって開基され僧智了を開山として小針に開かれた、親鸞聖人を宗祖とする浄土真宗の寺です。

小針は信濃川、西川の蒲原の最下流の低湿地。針は開墾の墾（ハリ）から治・張・針のあて字で、江戸期の開墾地が新田や郷屋といわれるより早くに開かれた小さな開墾地の意味です。

本堂は明治時代に類焼、大正十二年（一九二三）砂丘地の松林の松を切りだして再建、現在職で二十世になります。

知っていますか？ 地域の自治組織のこと

自治会・コミ協・自治協って…

自治会

身近な課題の解決！

日常生活の最も身近な単位の任意の自治組織です。

身近な課題に取り組み住民の交流を図っています。

西区の自治会数 316

●生活環境の向上

ごみステーションの管理、公園・側溝の清掃、道路の除雪、等

●安心で安全な暮らし

防犯灯の維持管理、地域の見回り、防災訓練の実施、等

●住民相互の交流

祭りの開催、等

どの組織でも
主体となって活動
しているのは住民
のみなさんです！

地域コミュニティ協議会(コミ協)

広域的な課題の解決！

小針小学校区を単位とする任意の自治組織です。各自治会を中心に、校区内の諸団体で構成され、校区全体の住民の交流や自治会単位では対応が難しい広域的な課題に取り組んでいます。

西区のコミ協数 15

地域コミュニティ協議会(コミ協)

加入団体

青少年育成協議会

民生・児童委員

自治会

PTA

委員の選出

- 通学路に安全標識の設置
- 子育て支援事業の実施
- 防災・防犯・防火講習会
- 防災訓練の開催
- 高齢者見守り支援
- 世代間交流の開催、等

連携

パートナーシップ

連携

区役所

区自治協議会(自治協)

区民と行政をつなぐ！

平成19年4月、条例で設置されました。コミ協の代表者をはじめ、区内のNPO法人、学識経験者、公募者などで構成しています。市からの意見聴取に対して審議したり、西区の地域課題の解決に向けて取り組んでいます。

西区の委員数 33名

コミ協代表、NPO代表、大学教授、学生、民生・児童委員会長連絡会、公募委員、等

第1部会

防災、防犯、自然環境、住環境

第2部会

保健福祉、文化、教育

第3部会

農林水産業、商工業、交通

西区の課題を各部会で検討し、本会議で審議します。

平成27年度より、地域コミュニティ協議会(コミ協)は新潟市の自治基本条例に位置づけが明記される予定です！

コミ協事務局だより (8月~10月)

《主催・共催実施事業等》

- 8月3日 西区一斉クリーンデー(環境部会)
16自治会 188名参加
- 8月16日 「こぼりコミ協だより」第10号発行(事務局)
- 8月23日 小針納涼大会に参加
ステージ担当(青少年・健全育成部会)
警備担当(防災・防犯部会)
- 8月31日 夏休み工作実験教室開催(文化・体育部会)
42名参加
- 8月29日、9月25日 西区健康福祉課「いきいき西区ささえあいプラン」策定座談会に出席(福祉部会)

- 9月10日、9月24日、10月8日「元気いきいき教室 ウォーキング講座」延べ114名参加
- 9月20日 合同防災訓練開催(防災・防犯部会)
1100余名参加
- 10月4日 パトミン教室開催(文化・体育部会)29名参加

《今後のおもな予定》

- 11月10日 防犯教室開催(防災・防犯部会)
- 11月中旬 「こぼりコミ協だより」第11号発行(事務局)
- 11月28日 区政懇談会・自治会長会(事務局)
- 12月13日 「元気いきいき教室」講演会(福祉部会)
- 12月中旬 ゴミ対策研修会(環境部会)
- 1月31日 「こぼりっ子新春かくし芸大会」(青少年・健全育成部会)
- 3月中旬 「こぼりコミ協だより」第12号発行(事務局)

部会の挑戦

小針小学校区

合同防災訓練の開催

防災・防犯部会長 渡辺 誠



九月二十日、小学校・保護者・地域自治会が連携して、児童・地域住民で防災訓練を実施しました。参加者約千百余名、グラウンドと体育館の二会場に分け、濃煙体験、バケツリレー、消火器取扱い、応急手当、AED取扱い訓練などを体験し、学校と地域が一体となり行ったことで、地域防災力の向上が期待されます。

小針納涼大会の報告

小針小学校

地域教育コーディネーター

佐藤 康子

今年で五回目になりました小針納涼大会です。回を重ねる毎に参加者も増え盛大になっていきます。今年も天候に恵まれ、地域の方々と子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。

小針納涼大会は、小針小学校と諸団体の方々の協力による地域活動です。私たちも、この活動に参加することで、地域との繋がりを強く感じています。これからも、小学校と地域を繋ぐ立場から、納涼大会を始め様々な地域活動に参加・協力していきます。



みんな元気いっぱい!

住みなれたまちで安心して暮らそう

「地域包括ケアシステム」と地域の課題

福祉部会 副部会長 杉本 恵

介護保険制度の改正が来年度に予定されたことに伴い、要支援者一、二の方に対する介護保険サービスが各市町村の事業に移行されます。

この制度改正は、社会の高齢化が急速に進む中で、高齢者が「できる限り住みなれた地域で暮らし続ける」仕組み作りが目的です。

団塊の世代が七十五歳以上となる二〇二五年を目前に、介護が必要となっても地域で自分らしく暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が一体的に提供される仕組みが「地域包括ケアシステム」です。

また、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう」に「いきいき西区ささえあいプラン」の計画策定に向け住民が参加し、お互いに助け合う仕組み作りを協議しています。



安心・安全を守る



ウエスタン君

小新交番の活動

小新交番

小新交番は、十四名で小針地区のほか、平島、小新、寺地、ときめき、立仏、山田地区等の約一万二千世帯を管轄しています。

最近の犯罪発生状況は、本年八月末、新潟西署管内で八四七件と前年比で二〇二件減少し、当交番管内では二二二件と前年比で一八件減少していますが、振り込め詐欺等の特殊詐欺の被害件数は増加しています。全国的にも子供や女性、高齢者を狙った犯罪が多発し、携帯電話などを利用した犯罪の増加も課題となっています。

安全・安心の確保は、警察の力のみで実現できません。地域全体で取り組む必要があります。今後も皆様と共に、身近な不安を解消する活動を推進し、安全と安心のよりどころになりたいと考えています。

写真は、今年誕生した西署のマスコット「ウエスタン君」です。防犯イベントや交通安全教室等に出動し、地域の安心・安全を守っています。

自治会の近況

東小針自治会長 見崎 義昭



西大通り小針十字路手前、世帯数約三百四十と
いう中規模の自治会です。

自治会創設四〇年を超える歴史をもっており、
役員十名で毎月役員会を開催して、時代の変化に
対応した「安心・安全」の街づくりに取り組んで
おります。

ただ少子高齢化の波をうけ、今年は小針小学校へ
の新入生ゼロというはじめての事態が生じました。
今後は要援護者への支援や、自主防災組織の一
層の充実を図りたいと考えております。



小新自治会長 山崎 昇



「西蒲原郡坂井輪村大字小新」昭和二十九年に
新潟市と合併する前の地名です。当時の農地面積
は、約二百町歩。開発が進み、現在は約三分の一
くらいの面積になりました。西川の東に沿って細
長い自治会で、消防訓練所から信濃川出口まで、
二百五十世帯の自治会です。

校区は小学校が三校、中学校が二校。自治会、
農家組合、計一七名の役員で、土地改良関係、各
校区の担当者と皆さん頑張っています。小針コミ
協の発展を願います。

地域ふれあいサロン

地域ふれあいサロン代表 漆山 和子

漆山 和子

小針青山公民館創立の翌年に有
志十人程で《地域三代交流》を
目的に発足し、貴協議会の青少年健
全育成部に属しながら「七夕祭り」
「春休み子どもまつり」「AED講
習会」「小針納涼大会」等に参加し
活動しております。

「夏涼しく！冬は暖かい！」西
新潟市民会館の三階和室で《地域
の茶の間(第四水曜の午後)》や《昔
懐かしい歌声喫茶(第一木曜の午
前)》の交流を通して地域活性の一
助になればと会員一同はりきって
います。参加をお待ちしています。



こぼりのトピックス



子どもたちの放流

西川をきれいにする会

会長 川口 利惟

「西川をきれいにする会」は、今年で二
十八年目になります。錦鯉放流及び総会
が九月二十七日に行われました。錦鯉は
長岡市山古志の養鯉業者の方から、今年
も一万二千尾を頂いて山古志の児童と地
域間交流事業として、長年続いています。

放流会場は、四会場で行われ、第一会場
は小針橋脇で放流されました。今年も小
針小、東青山小、小針中の児童生徒、地域
の方々、役員で放流が行われました。七月
二十七日には、「西川堤、一〇〇〇人のク
リーン作戦」も行われ、西川が少しでも
きれいになればと思います。地域の皆さん
のご協力に感謝申し上げます。

編集後記

「こぼりコミ協だより」第11号の発行にあたり、前回に続き自治会、地域コミュニティ協
議会の役割と各部会報告のほか、高齢化社会を迎える地域課題の情報などで編集しました。
また、第12号では、小針地区の防災対応と子育て支援、友愛訪問員による高齢者の見守
りについて皆様方のご意見、ご投稿をお待ちしています。

(連絡先 前田事務局長 TEL・FAX 266-1851)

